

第 50 回研究大会プログラム

2020年11月29日(日) *1日のみの開催です。Zoom ウェビナーにて開催します。

- 10:00～10:10 開会のご挨拶 手嶋豊 (神戸大学)
- 10:10～11:50 個別報告
- 10:10～10:40 「フランス生命倫理法改正と『母親』の変容」 小門穂 (神戸薬科大学)
- 10:45～11:15 「面で支える医療体制を実現するための法制度上の課題～山口県の事例をもとに」
古城隆雄 (東海大学)
- 11:20～11:50 「自由診療分野における医療被害の救済と防止のあり方を考える—美容外科医療及びがん治療
の民事判例検討をもとに」 松井菜採 (すずかけ法律事務所/医療問題弁護団)

(11:50～13:00 昼休憩)

13:00～17:30 シンポジウム『感染症と医事法』

企画担当：磯部哲 (慶應義塾大学)、井上悠輔 (東京大学)、中村好一 (自治医科大学)

1. 「企画趣旨」 磯部哲 (慶應義塾大学)
2. 「感染症と公衆衛生—医事法の観点も踏まえて—」 中村好一 (自治医科大学)
3. 「感染症・COVID-19 対策における保健所の業務と課題」 渡辺晃紀 (栃木県西健康福祉センター)
4. 「医事法学における感染症医療制度と現状の検討」 佐藤雄一郎 (東京学芸大学)
5. 「感染症と市民—関連法規の展開」 井上悠輔 (東京大学)
6. 「感染症の『危機』における人権保障—憲法の観点から」 河嶋春菜 (帝京大学)
7. 「感染症の法と医療—医事行政法の観点から」 磯部哲 (慶應義塾大学)
8. 総合討論 (司会：磯部哲、井上悠輔、中村好一)